

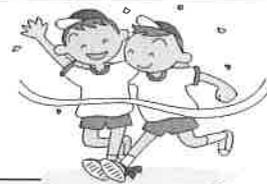
はやね はやおき 朝ごはん テレビを止めて外遊び

三角帆

＜合言葉＞つなごう～みんなの手と手、心と心～

平成25年度
別海町立野付小学校
学校だより No.3
平成25年5月31日
発行責任者
校長 音川 忠志

運動会で育つ！・6月



5月27日、一気に気温が上がり校庭の千島桜が花を開きました。これでようやく春らしくなりました。運動会練習初日は、すごく冷たい風の日でしたが、誰一人「さむい!」「いやだよ～」と言わず集中していました。みんなが運動会を楽しみにしている事が伝わってきた一日でした。そして、その中で子ども達の心を大きく成長させられる大切な行事である事をあらためて感じました。

運動会の取組を通じて、こんな力をつけさせたいと考えています。

①最後まであきらめない力。 ②たてわり班で協力する力。 ③集団の中できびきび動ける力。

1年生は、緊張しながらも頑張ってお兄生と一緒に行動が出来るようになり、2年生は、昨年の経験により優しく頼りになるお兄さん・お姉さんに成長していきます。中学年は、次の行動を意識し始め、指示されたこと以外にも自分達で考えて次の行動ができるようになります。高学年は、全校活動を通してリーダーの意識が芽生え始め、心が大きく成長します。特に、6年生は、全校のリーダーと言われてから初めての大きな行事であり、全体練習や紅白に分かれた練習など、運動会成功に向けての取組を通じて、リーダーとしての自覚が育っていきます。大切になってくるのは、最後まであきらめないことであり相手を思いやる心になってきます。子どもたち一人一人の頑張り期待します。

練習や準備では、今、何が大切な事を考えさせ、一人一人が活躍できる場面や、みんなで助け合うことを感じさせるよう指導を工夫していきます。お家でも、どうぞ学年種目や全校種目の様子など、運動会話題を増やしていただき、お子さまの成長を確かめていただけると嬉しいです。

素直で明るく元気な野付小学校の子どもたちですから、若葉が本格的な緑になっていくように、子どもたちのたくまさが育ってくれる事を願っています。

校長 音川 忠志



野付小の千島桜は、全国的に有名!

学校の駐車場に1台の車が止まり、年配のご夫婦と思われるお二人が、それぞれカメラを手に下りてきました。「いや、これを撮りたかったんですよ!」が第一声でした。よくよくお話を聞きますと、福岡から桜の写真を撮りながら旅を続けていらっしやるとのことでした。野付小の千島桜は、管内レベルどころではなく、全国レベルだった事にびっくりしました。

樹木医さんに助けられながら頑張っている木ですが、これからも花を咲かせ続けてほしいと願っています。

桜の前で記念撮影!

満開の桜の前で学年ごとに記念撮影をしました。大きな桜の木がある学校ならではの記念写真です。小学校時代・それぞれの学年の思い出になりますね。一年生の写真は、後日、職員室前廊下に掲示します。

